
しろはく活動記録

古地図と城の泉 第20号 2版

福島県立博物館平成28年度企画展

陸奥国海際絵図6曲1双

地図情報8月号紙上千早城古絵図展

平成27年7月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・福島県立博物館平成28年度企画展「若松城下を俯瞰した男一大須賀清光の画業と番付一」

当文庫所蔵会津若松城下絵図屏風は一昨年、八重の桜放映時に安中市学習の森歴史博物館に於いて、半年間展示し、描画されている地域の確定、500余に及ぶ文字情報の抽出、東北再生への願い、会津魂ということで、蝦夷警備、戊辰戦争、品川台場、斗南藩移住、会津再生を描いた。その際、本屏風が会津研究に於いて、唯一、作者と年代が明確な会津鳥瞰図、しかも会津戦争の17年前の美しい会津、八重6歳の会津が描かれていると紹介した。図録とポスターは若松城、神指城調査の折、福島県立博物館に紹介した。

今回上記企画展の調査に来館され、屏風をお貸しすることにした。屏風の調査は前回同様、野口氏編纂の福島県立博物館所蔵会津若松城下絵図屏風との比較検証を行われた。詳細は安中展示会の図録を参照いただきたい。大きいもので机の上に立てるか、床に寝かすかと思っていたら、慣れたもので机を壁に付けて、壁に立てかけて調査された。一生懸命、床に顔を付けて、細字を苦勞して読み取ったのは何だと思いながら、プロの仕業に感心した。調査は博物館が収蔵品で埋まったため、建設したばかりの集会所を借りて実施した。





ついでに、20年以上前に求めた6曲1双12扇の屏風である。地図屏風であることは確かであり、屏風が傷んでいたため、絵柄のみまくりにして、保存した。調査の結果、陸奥国海際絵図と判明したが、謎が残る、幕府が諸藩に命じて国絵図を何度も作成した際に、日本図編纂の為、国境絵図と海際絵図を提出させた。本絵図は相当な痛みがあるものの、海際絵図であるが、海際絵図の編纂は元禄までであり、本屏風には海防の台場と思われる位置に赤丸が表示されている。元禄絵図に記入したものか、幕末に新たに海防事情から海際絵図が編纂されたかは、謎である。いずれにしても広げる機会がなく、今回、斗南藩史料という要望もあり、この屏風12枚を始めて並べてみた。

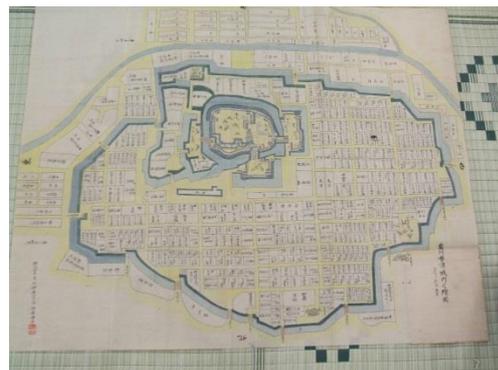


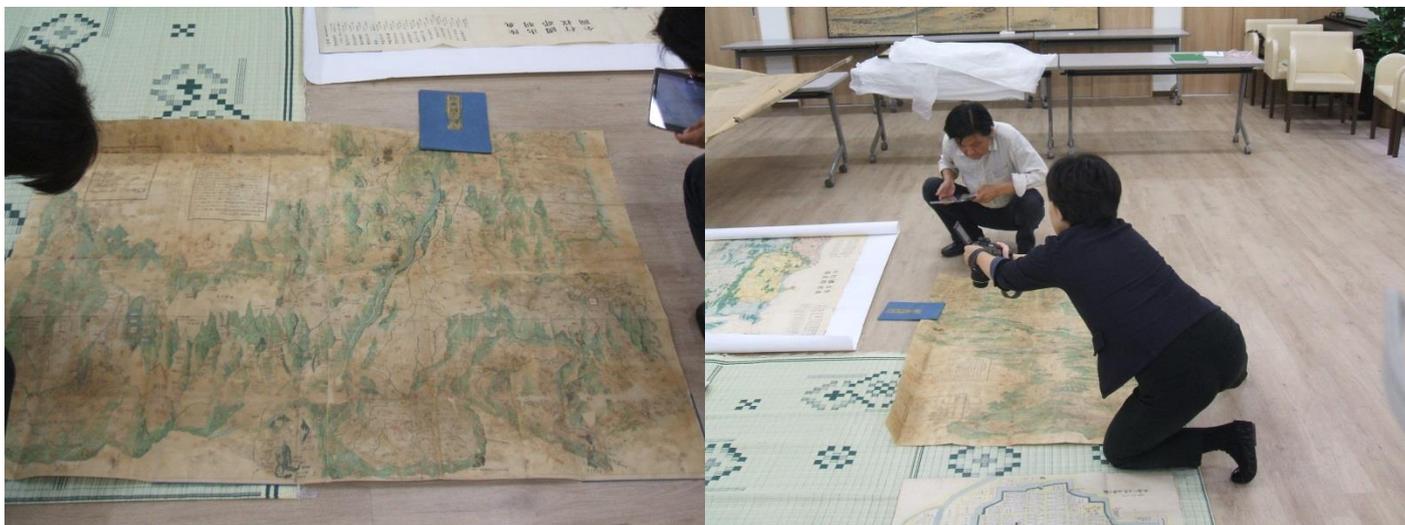


主図合結記という要望があり、所蔵する17組の主図合結記、城主記を展覧した。安中展示会でも一部展示したが、主図合結記の会津は城下町が描かれ、二本松に会津城が描かれる。ということ2000枚以上に及ぶ絵図から30枚ほどの会津城を抽出した。主図合結記絵図は全国144城の絵図集であり、伝来は10冊本、5冊本、2冊本、バラの絵図、絵図のないものとさまざまである。史料価値はあまり評価されていないが、正保城絵図以前の初期の城郭の姿をここに求める城郭もあり、再評価がされている。ただ、基本は軍学の伝来図であり、調査されていないため、信頼できない。ただ、たまに異本があり、特定の地域のみ調査絵図が混入されることがある。

井上貫流の文化5年蝦夷警備の資料も当事者による1級史料である。江戸東京博物館が来館され調査の上、『井上貫流家文書の世界』を刊行されているが、幕府鉄砲方与力井上貫流の砲術資料はすべて、富原文庫に所蔵している。江戸博は井上家の資料を所蔵している他、昌平坂学問所の最大の絵図や江戸の地割の絵図等10点余りは江戸博設立時に購入されている。その他、旗本の御子孫から2つのルートで放出され、砲術以外の資料は函館等全国に所蔵されている。富原文庫の砲術資料は215点に及び、日本銃砲史学会の銃砲史研究357号に「砲術師幕臣井上貫流の事績」として事績を紹介するとともに、「富原文庫所蔵砲術資料1井上貫流左衛門関連文書・絵図目録」を掲載している。今回の要望は会津藩の蝦夷警備の資料であり、関連文書を紹介した。

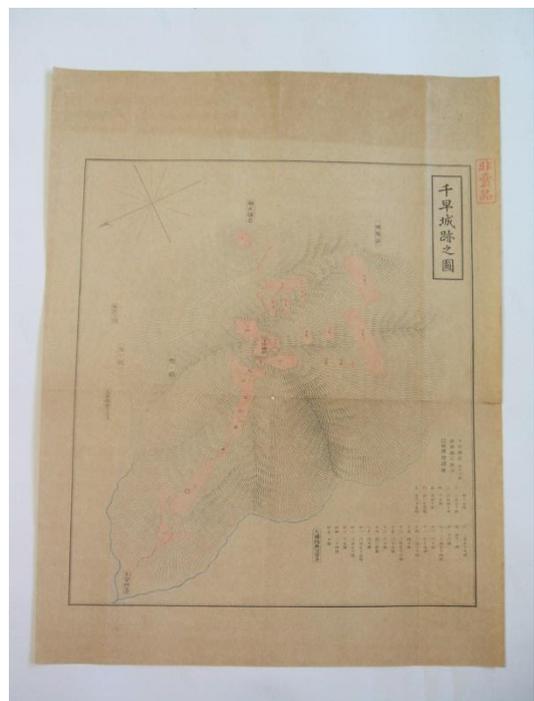
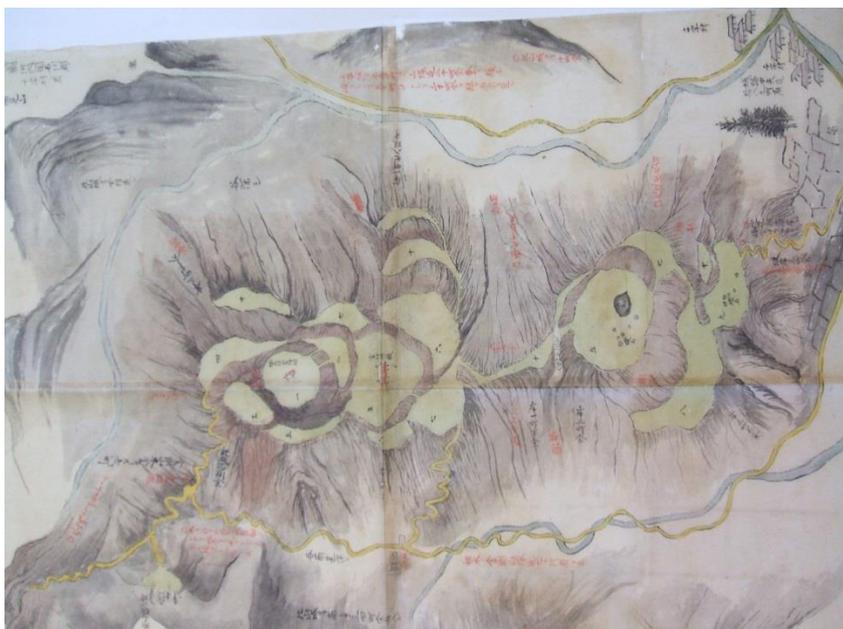
『陸奥国全図乾』は慶応4年の木版色刷絵図で、乾のみの所蔵であるが、大きな絵図のすべてが福島県領域であった。空飛ぶ絵師といわれる浮世絵師玉蘭齋貞秀による『陸奥出羽国郡行程全図』は幕末の木版絵図で、会津から斗南までを記入されていた。その他、会津城下町絵図、猪苗代城下町絵図や明治35年会津測量図、福島県下の絵図地図を準備し、最後に収蔵庫となっている富原文庫の城郭文献室、古典籍・絵葉書室、地図室、印刷資料城郭着物展示室、約5万冊の城郭文献交換会常設ホール、額屏風室、貴重古絵図収蔵室、城グッズ展示室を案内した。骨董市の関連で多くの中国や海外の方が来館を希望され、国内の研究者も希望されているが初期の見学者はお断りしている。目的を持った教育委員会、博物館、研究者のみにお越しいただいている。当初は2階ホールに於いて「上州動乱 城絵図にみる戦国城館展」も開催し、大型地図の撮影スペースも建設したが、今はすべて収蔵庫となっている。城以外の資料は現在、ビックサイトと平和島の骨董市、古書同好会の目録で販売している。屏風、額、軸は購入を避けている。





2・地図情報8月1日号は河内千早城古絵図にみる城跡の姿 紙上千早城絵図展

近代の改編により、現地の縄張調査ではその素顔に迫れない千早城ですが、今回初めて20枚に及ぶ古城絵図を調査しました。現地調査された正確な調査図、空堀や礎石の位置まで明確になりました。一方、城跡を元に戦国時代の築城術を駆使した兵法家たちの作品、城址調査には秀吉の調査記録まで残されていました。勇壮な金剛山要塞図の数々、明治の実測図に描かれた千早城、初めての古城絵図の解析による千早城の姿、お楽しみに。



3・蒟蒻版について

蒟蒻版という言葉について、永年疑問に思っていた。骨董市で蒟蒻版と書かれたぐい飲みを見つけ、白磁に淡い透明感のある青であった。店主に質問した。これはどのような印刷方式なのかと。教えていただいたのは、10年前まで謎であったが、10年前に版が初めて発見され、謎が解けたという。発見されたのは木版の1cmほどの局面であったという。絵柄を見ると木が3本描かれた

1 c mほどの版で複数印刷されている。木版による極小版によるハンコのような印刷であった。

一般にはゼラチンや寒天などのこんにやくのようなものに、印刷された紙の絵柄を転写し、この蒟蒻からさらに別の紙に転写する平版印刷と理解されている。耐刷力は通常20枚、立体物へ転写できることから刺青の下書きや陶器の絵付けに使われたとされるが、こちらは謎のままであった。陶器の絵付けが極小木判子による凸版印刷とは意外であった。この説はどこにも紹介されていない。

4・郷土史家松澤保氏によれば、長野県城絵図展で未発見とし、その後調査発見していただいた老ノ屋布城が飯田市教育委員会によって埋蔵文化財包含地地図に掲載されたとのこと。

長野県城絵図展に古城絵図を展示し、当時の文化財地図には掲載されず、該当地なしとした城跡でしたが、その後、松澤保氏によって発見していただき、報告もされた城跡が飯田市の文化財地図に今年3月掲載されたそうです。当時の展示会図録も飯田市中心図書館で閲覧できます。展示会が城跡の発見保存に繋がり、うれしい限りです。ありがとうございました。



展示会でお世話になった三洋グラビアの原社長と鈴木常務です。絵図は伊那古城絵図を現状と比較したものと陸軍省城絵図の小諸城です。本丸図、2の丸図で4 mに及びます。展示会には長野県岡谷の城郭研究家宮坂武男さんにもご来場いただきました。

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵

は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、訓練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

輯製20万分1地勢図136枚 明治17年1884年から26年1893年まで陸軍参謀本部は

沖縄から北方領土、離島に至るまで国土全域142面の地図を完成させた。今回の一括収納は内、136枚を数える。東京古地図倶楽部の清水先生の地図の位置番号という説明によれば、初めての20万分1は行段式といわれ、東北端図幅『占守島』東経156度—157度、北緯50度40分—51度20分を1行1段とし、経度1度ごとに西へ1・2行、緯度40分ごとに南へ1・2段と続くとされている。今回の地図は**第1行第1段占守島(千島国占守部)明治26年輯製製版、5月29日印刷出版、版權所有印刷社陸地測量部、発行者名5名明記、製図者2名明記、電気製版2名明記という状況である。1段2行は鳥嶋、2行1段は阿頼度嶋、2行2段は波羅年知嶋、3行3段は温弥古丹嶋となり、1行1段の右は露西亜領東察加とされ、千島列島全域の測量が記録されている。全揃いに近い136枚は折目無、痛みなしの良品である。**

南佐久郡中込町町勢一覧表 昭和10年・11年 地図入り

地図一括 5万分1地形図201枚・2, 5万分1地形図53枚・**1万分1地形図15枚西宮首部・神戸首部・尼崎首部・久里浜・上宮田・第三海堡・一色・田浦・松輪・衣笠・三崎・横須賀・大楠山・城ヶ島・武山**・20万分1地形図16枚・50万分1高知営林局管内図・内務省地理局5千複製3枚・参謀本部5千複製4枚・5万分1都市集成図東京首部・**横須賀市3000分1地形図秋谷・大楠山・芦名**・雑地図19枚・東京西部近郊・大阪近郊・神戸近郊・岩舟町全図・栃木茨城関連地形図10枚・栃木市全図栃木全市地番入詳細図・1万分1横須賀市街図・

陸地測量部発行地図区域一覧図 昭和7年 関東州・朝鮮・千島列島・樺太含む大型

陸地測量部発行地図区域一覧図 昭和8年 関東州・朝鮮・千島列島・樺太含む大型

陸地測量部発行地図区域一覧図其二満州国之部 昭和8年

燕町耕地地引絵図 明治20年頃 大型彩色絵図 新潟県

奈良名所細見図 明治23年 木版色刷

大日本道中絵図 木版色刷 仁龍堂蔵版 41 x 118 cm 刊記無

大日本職業別明細図釧路市

岩代国岩瀬郡成田村野取帳 34枚折込帳1冊 明治頃彩色絵図

大日本早引細見絵図 天保13年1842年嘉永元年再版1848年 木版色刷3色 37 cm x 149 cm 折帳、2曲

大日本職業別明細図行田町・不動岡村・羽生町・騎西町・加須町・大越村 大正13年 51 x 79 cm

御厨町全図 昭和8年 全国町村地図刊行会陽明社 栃木県足利郡 3000分1 103 x 115 cm

ぬま津内題富士を背景とせる沼津三島 初三郎 昭和6年 18 x 76 cm

丸亀市と瀬戸内海国立公園 昭和25年 玉村善柿堂 丸亀市役所

宇治名勝図絵 山城宇治名勝 西村文男 現代名所図絵刊行会

茅ヶ崎町全図 神奈川県高座郡 昭和9年 12500分1 野口秀昌画 茅ヶ崎町役場

山形県管内全図 昭和10年 77 x 116 cm

東京府下大井町全図 大正15年 文化地図普及会 53 x 58 cm

伊東町全図 大正11年 38 x 54 cm

最新三浦半島全図 昭和3年 55 x 76 cm 秋山不二男

東京航空写真地図千代田区 写真測量所編・創元社刊 昭和29年 写真地図11枚1冊 37 x 46 cm

新改正撰津国名所旧跡細見大絵図 天保7年 河内屋喜兵衛・儀助 木版 132 x 174 cm

長野県諏訪郡16ヶ村村地図16枚 戦前変形地図

大日本道中独案内 銅版色刷 明治29年 井上市松 37 x 138 cm

中部日本豪華鳥瞰図 南果 昭和12年 54 x 79 cm

明治古地形図一括 二千五百四十一年測量四十五年開版二万分一地形図第一号品川駅・第三号二子村・第四号川崎駅・明治14年1881年測図明治18年出版3枚版元不明・第一軍管地方迅速測図明治13年測量18年製版20年出版横図2枚参謀本部陸軍部測量局・明治15年測量20年製版出版立図3枚参謀本部陸軍部測量局・輯製二十万分一地形図6枚陸地測量部・二万分一迅速測図一覽表陸地測量部

新潟県西蒲原郡蔵関村周辺絵図 明治2年・明治9年地引絵図・文化3年荒町村絵図・蔵関村鹿絵図・明治7年道路絵図・新田絵図・弥彦町周辺絵図・十一か村水冠り場絵図・外未完図17図

地球萬国山海輿地全図 水戸赤水長玄珠述 天保15年10月再刻臨谷田謙校閱岩瀬貞蔵写之彩色写図 54 x 116 cm

飯島村全図 明治36年 39 x 53 cm 長野県上伊那郡

東京都水道水源水路之図 4800分1 39 x 138 cm 戦前 色刷

麻布及芝公園近傍

地図類 明細実測改正東京全図明治38年石版・大阪市街明細新図京阪明細地図明治36年・改正番地入最近東京市街明細図大正14年・最新詳密世界全地図明治38年石版色刷・最新世界詳密大地図昭和16年

地図文献 岩田豊樹文庫設立記念展・松井天山の鳥瞰図と市川市域・

地図絵葉書 大久保安芸守御預御関所・明け行く満蒙・甲府より鯉沢・留萌市鳥瞰図・名古屋市電車案内・川越市街地図・伊勢朝熊山十八州墓之眺望・明治四十年陸軍特別大演習記念筑波山エンボス・

2・古文書古典籍

東都勝景一覽 全2冊 画狂人北斎筆 寛政12年開版天保11年求版 昭和2年限定150部第83番 和装木版色刷 上下全2冊タトウ入り アダチ版画研究所

絵本隅田川兩岸一覽 北斎辰政 昭和2年 和装木版色刷 タトウ入り アダチ版画研究所

絵本東都遊 享和2年1802年昭和2年 和装木版色刷 タトウ入り アダチ版画研究所

北越雪譜初編上中下3冊天保7年1836年・2編春夏秋冬4冊天保10年1839年 原装和装タトウ入り復刻 昭和44年 限定1000部

里道修繕目論見 長野県安曇郡中土村・北小谷村・北城村・千国村・中小谷村・北小谷村・神城村・大町村ヨリ美馬村2図・大町村ヨリ社村八坂村2図 11図 明治11年

北安曇郡大町村地内見取絵図 2枚 明治14年 28 x 39 cm 彩色絵図

長野県北安曇郡大町伊藤重右衛門所有図 明治25年10月実地測量原図により謄写 測量技手吉沢文三郎 25枚 24 x 34 cm

佐倉藩主堀田家佐倉領花押知行書8通桜井家宛御判物元箱入り 寛政7年1795年堀田家2代佐倉侍従正順・享和3年1803年佐倉侍従正順・文化3年1806年堀田相模守正時・文化5年1808年堀田相模守正時・文化9年1812年堀田相模守正愛・文政9年1829年堀田相模守正愛・弘化2年1845年佐倉侍従正愛・慶応元年1865年堀田相模守正倫

片岡源五右衛門高房書状 大石内蔵之介宛 御上書以申上候事 18 x 90 cm

3・印刷資料

文政十二年1829年九月薬版木『蘭方消疔場せん志やくの処薬』 25 x 65 cm 元売弘所中市場町山中又兵衛、調合所尾張名古屋永寿堂

型紙 金太郎と猫2枚・キューピー2枚・その他3枚

染色色見本 染花1号—3号3冊 1963年 東京洗染商工業協同組合 720色見本帳

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

太平記英雄伝松永大膳久英 一勇斎國芳 三枚続き 信貴山城にて平蜘蛛銘釜打砕図

夏由縁十二時斗亥ノ刻 豊国 三枚続き

相撲版画 荒馬吉五郎2枚・関の戸億右エ門・出釈伽山峰吉 国貞 額入り

男女振分出世寿語六 国輝 48 x 68 cm 木版色刷錦絵 額入り

賤ヶ峰大合戦諸勇士高名之図 芳虎 三枚続き 遠景に天神山砦、田上山砦・東山砦・堂木山砦が見え、戦うのは真柴久吉、伊志川兵助、秋坂甚内、織屋茂助、千石権兵衛、作間玄蕃、水野助兵衛、意志田佐吉、近藤武市、福嶋石松、粕屋捨右衛門、土岐隼人

錦絵 稚芸能琴碁書画 縦2枚 国貞 額入り

錦絵 徳川公豊臣諸侯饗応図 芳年 3枚続き

錦絵 明治名誉一覧 年信 3枚続き 明治10年 山崎徳三郎

錦絵 伽羅仙台萩 国貞 3枚続き

錦絵 役者絵2組 国周 3枚続き

錦絵 島津父子夢中東行の図 周延 明治10年 3枚続き

錦絵 東京家宝力競 国重 3枚続き 裏に相撲、魚尽、東都日枝大神祭礼練込之図

忠臣蔵 国周 三枚続き

当世美人三遊芸妓 歌麿 軸装 縦二枚

萬国人物尽 芳幾 天竺、蒙古、女人国、大清 小版画四枚

温故東能 第六編舊諸侯上野初御佛参之図 周延 三枚続き 明治22年

大日本銘將鑑 周延 3枚続き 左に織田信長、羽柴秀吉、徳川家康、中央に護良親王、楠正成、新田義貞、足利尊氏、右に右大将頼朝、平相国清盛入道、源九郎義経 明治20年頃

大日本六十余將撰津真柴筑前守久吉 芳虎 大判

横版錦絵 曾我十郎、仁田四郎、曾我五郎 周延

横版錦絵 新田義貞 周延

新板尾陽名所飛廻双六・新板絵本太領出世飛廻雙六・新板箱根靈驗鬩仇討飛巡雙六・新板伊呂波譬飛廻雙六・新板大相撲土俵入飛双六・新版妖怪飛巡雙六・大新版役者似顔画飛廻雙六・大新版仮名手本忠臣蔵廻双六 大正12年 木版

紙芝居 15組 童心社8冊・教育画劇6冊・学研2部1冊

錦絵複製 未刊浮世絵美人名画撰22枚・

戦前絵葉書 親不知停車場・松江大橋・尾道千光寺山之景・鞆の浦・赤城山・土湯温泉・上山町湯の上観音堂・耶馬溪羅漢寺・高野山明智日向守の菩提碑・宮津廻旋橋・大館名所大町通り・安芸巖島町全景・耶馬溪羅漢寺全景・小樽銀行街・機上ヨリ見タル札幌市街ノ展望・旭川駅前通り、旭川市街、師団道路・箱根情緒今と昔・新潟名所古町十字路・飯坂温泉・富士山頂15枚・下田港8枚・盛岡銀行・両国橋2枚・山形市街・

浮世絵絵師人名辞書 横本 桑原羊次郎 大正12年 和装本

引札 汽車進行明治32年石版・汽車電車明治石版・

現代版画 22枚 2001年 色刷4枚、モノクロ18枚

5・軍事資料・武器武具

陣笠 六文銭入り 直径約40cm

鎖肩当・鎖腕当・鎖手甲左右一對

法螺貝 長さ26cm、高さ9cm、幅12cm 木箱入り 西峰作

第二軍司令官男爵奥保鞏感状歩兵第三十七連隊 遼陽会戦 明治 38 年

兵法図書 改訂甲陽軍鑑全 3 冊・武田資料集・

警察図書 警察練習要書訓育編警視庁警察練習所編纂昭和 15 年非売品・警察教科書国史内務省警保局編纂昭和 14 年・**隣組防空群指導要領**帝都防空学校教育資料帝都防空学校警視庁防空課昭和 19 年非売品・警察実務教科書第三卷地理編、第五卷保安警察編其二、第六卷衛生警察編警務部警務課教養係編輯昭和 14 年非売品

6・城

台場通宝江戸品川貳百五十文嘉永六年御台場役所人足 いわゆる台場通宝といわれる通貨ではなく絵銭である。制作は大正頃、長方形と楕円がある。これを品川台場に埋めたやつがいるため一時騒がれた。 今回の大きさは 33 x 72 x 3 mm である。

信州飯山 主図合結記による絵図の精写図 1 枚物の絵図としては丁寧な写し、同一系列の絵図は数十城所蔵しているが、離れたものと思われる。

江戸城本丸西の丸絵図 37 x 53 cm 彩色絵図 附陣屋絵図 27 x 38 cm

明治4年頃佐伯藩時代屋敷図 昭和 8 年 高瀬佐裕

城東練兵場 大坂城東部の兵営 明治 3 年創立造兵廠大坂工廠 火砲、弾薬製造

武州比企郡本郷松山町図 元文元年 1736 年 複製

正保城絵図複製 古河城・上田城・篠山城・掛川城・二本松城・新発田城・郡山城・唐津城・沼田城・刈谷城・新城（新庄城） 正保城絵図も発売当初は送付不可、限定一部、購入署名、袋売りで随分、官庁ビジネスでしたが、後に 1 枚売りとなり、今は残りを特別価格で販売し、既存購入者の怒りを買っていますが、品切れの城は入手できません。

城郭絵葉書 上越線全通記念博覧会絵葉書名古屋特設館は名古屋城・姫路姫山公園等姫路城含む 13 枚・福山公園含む 3 枚・国宝建造物恩賜名古屋城 6 枚・北海道福山松前城・米沢別格官幣上杉神社・ロンドン塔・水戸城天守閣、好文亭、弘道館・夏の鶴ヶ城址・懐古園風景スケッチ集 8 枚・金沢絵葉書 90 枚・伏見桃山御陵・神戸湊川古戦場・仙台大橋・水戸名勝昔を偲ぶ舊城址・保存会事務所松阪城・**宇都宮城趾(水堀、櫓台、切岸を含む珍品)**、釣天井趾（本丸土塁）等 11 枚・国宝姫路城を観る 8 枚・第五回内国博覧会記念大坂城 2 枚続き・大正二年特別大演習記念名古屋城・古城跡猪鼻丘（千葉）・周防鹿野三骨城趾・大阪城イラスト・**丹生島城跡(臼杵)**・姫路城腹切丸・小諸城三の門・諏訪城跡・**旧足利城趾両崖山**・蕨山城址・韓国京城新王城大安門・春日山古城跡・**謙信公時代春日山城郭図**・福山城の遠景北面・上田城趾・会津城跡本丸・岐阜名勝模擬城天守閣・富山舊城趾・鶴ヶ城趾大手先内堀、甲賀町通専売局及舊城趾を望む、廊下橋、太鼓御門の景・古城の址高島城址・萩舊城真景・宮城外苑整備事業完成後の和田倉橋、和田倉門及び渡櫓の図、外苑全体・甲府舞鶴城より南アルプスを望む・金剛山頂国見岳楠公城址の本城及二の丸・姫路城筋鉄御門・奈良親王御舊戦ノ地大平城址・

城郭文献 福井城跡ⅩⅥ8冊・名胡桃城跡発掘調査報告書・名胡桃城跡保存管理計画書・豊臣期大坂図屏風の謎を解く（エッケンベルグ城）・日本名城古写真集日本城郭協会・**今帰仁城跡周辺遺跡Ⅱ**・**今帰仁城跡周辺遺跡Ⅲ**・シイナグスク・**岐阜県史蹟名勝天然記念物調査報告書4号大垣、加納、八幡、岩村、高須、今尾、苗木各城、高富陣屋、高山城・5号岐阜、長松、曾根、西保、本郷、根尾、小倉山、堂洞、金山、明知、松倉各城、岩手竹中陣屋、揖斐岡田家陣屋・6号鉾尾山、和知、桜洞、萩原諏訪、高山陣屋・7号徳山、鍋山、高原諏訪各城**・白石城復元秘話・戦国唐沢山城・馬伏塚城と高天神城展・幕府石垣普請における穴太頭と石方棟梁日本歴史 2014 年 8 月・八代城ものがたり・一身田寺内町・二本松城跡第 21 次発掘調査現地説明会資料・菅谷館跡見て歩きガイド・稲村御所館跡 2 次調査発掘調査現地説明会資料・伝源経基館跡第 2 次—9 次調査・国指定史跡比企城館跡群菅谷館跡・

小田原城下上幸田跡第V地点発掘調査報告書・史跡高松城跡・幕末広島吉田支藩と御本館・第12回全国石垣整備調査報告会資料編・記録編・西尾の中世城館わが町の城館・兵庫津遺跡第57次発掘調査報告書・発掘が語る中世の松本武士の城館と人々の信仰・城から探る飛騨南部の戦国時代資料集・烏山城跡確認調査概報・大名たちの文禄慶長の役鍋島直茂勝茂の軌跡・巨大城郭名古屋城・国指定史跡日本百名城鳥取城跡・国華安土城の研究上下2冊附天守復元図・国華安土城天主の復原とその史料に就いて内藤昌氏安土城の研究に対する疑問上下2冊・明治維新廃城一覧・山梨県の中世城館跡分布調査報告書・埼玉の中世城館跡・群馬県の中世城館跡・大谷口松戸市大谷口小金城跡発掘調査報告書・古河城鴻巣館県指定史跡古河公方館跡遺構調査発掘調査報告書・龍ヶ崎の中世城郭跡・史料徳川幕府の制度・彦根城関連資料集成・特別史跡彦根城石垣総合調査報告書・増補改訂版佐和山城・彦根城ガイドブック・茨城県稲敷郡茎崎村泊崎城跡発掘調査報告書・鉢形城開城・坂本城と北国海道・足利将軍と唐崎坂本・

城コレクション 雑誌『城』城発行所 平成3年 龜城集等土浦俳諧紙・

7・群馬郷土資料

上州碓氷横川関所通行手形 安永7年1778年 13通

群馬県下第六大区拾壹小区上野国那波郡沼之上村地図 72x72cm 明治

絵葉書 榛名山5枚

8・資料

製糸養蚕関連ラベル 20種104枚 片倉製糸(都城8枚・大宮工場5枚・福岡工場1枚・白石11枚・瑞浪6枚・松本1枚)・大和組6枚・伊南社平沢工場3枚・埼玉県松崎製糸2枚・綾部グンゼシルク2枚・日本蚕糸製造(高田工場2枚・藤岡工場5枚)茨城県繭検定所1枚・古河大橋機械製糸16枚・信州笠原組7枚・福島市丸共製糸9枚・林神奈川製糸所14枚・タチバナ館3枚・原松代製糸所1枚・富士シルク工業1枚

江戸時代非人の生活・江戸時代部落民の生活・

世界人種実観 松村瞭 大正10年 解説54頁・写真48枚・地図1枚

鮮満旅行記 水海道尋常高等小学校訓導沼尻茂 大連市街図等

9・あとがき

1・迅速測図より古い軍部刊行による地形図を集めている。今回紹介の品川駅、川崎駅、二子村の3枚は1号4号3号と記されている。発行元は記されていない。いずれ、謎に包まれた最初期地形図の目録を作成し、謎の解明に臨みたい。伊能図を基に作られた輯製20万分1地形図136枚も日本全国揃えとしては珍品である。

2・明治古典会のプレミアム特選市に出品することとした。茨城栃木中市、群馬県庁古書市、土浦古書まつり、それぞれ特長ある郷土資料を出展し、県立博物館、郷土資料館、コレクター、はては中国台湾朝鮮等海外からも注文いただいた。アメリカ大使館の浮世絵コレクターは来館された。初三郎原画の台湾送付は海外流出の思いが頭をかすめた。中国の方の大型入札会の地図部門がほとんど、小生の販売品であることに驚いた。当分城郭以外の資料は10年ですべて処分するつもりである。その方法についてリサーチ中である。

3・今年は展示会の開催を見合わせた。来年の福島県立博物館の展示会では、地元で初めて会津若松城下絵図屏風を公開することになる。城郭研究者としての使命からは陸軍省城絵図170余枚の公開が責務であろう、関東、中国、四国以外での開催希望があればご連絡いただきたい。正保城絵図を超える規模で実施された。史上最大のしかも城郭存廃を決める調査である。全容を公開したのは森山英一氏にとどまっている。三春県絵図方測量図、井上貫流砲術絵図、秘蔵するよりもしかるべきところに所蔵、展示されたほうがいい資料が山積みである。城郭資料は名護屋城図屏風や安土

城図屏風、正保城絵図を求めたい。展示会で地域活性化を目出すのは博物館創設目的である。
4・城郭文献の交換会を中断している、こちらの城郭文献の収集目的は50年前日本近畿学生研究会以来の課題、日本城郭文献総目録の編纂であるが、近年の城郭文献の乱造にはついていけない。確かに、デジタルになり、見やすく、見るには面白いが、根拠のない復元想像図の乱舞には怒りを感じる。それでも、研究の進歩は素晴らしく、真摯な研究書、報告書も多く出されている。ただ、その多くは非売品である。地域の基本資料さえも購入しない多くの行政を含めて、文化財行政に疑問を感じる。城郭文献もネット検索の時代では多くの書籍とともに不要になるかもしれない。昔、インキメーカーに勤務していた時に、インキがなくなる時代、本が、新聞がなくなる時代にどう生き抜くか考えたことがある。多くの革新的な技術や改革が今生きているあかしである。閉店する古書店、ネットにのみ生きる古書店、古書店は滅び去る産業かも。城郭文献不要時代は来るのか。城郭文献を資料として活用するには、若い研究者の養成という課題に全員で取り組む以外にない。交換会主催者がおられれば、協力したい。古書業者がまとめて、貴重城郭文献を持ってこられると記入されてなくても旧蔵研究者がわかる。城郭絵葉書の流れもほとんど読めてくる。かように、古書業界の物流量は雅節である。たまに意欲的な研究者や古書業者に出会うとホッとさせられる。東日本の古地図と城郭資料は視野の範囲といえる。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109

群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

090-2722-4689(しろはく)

FAX027-315-4689(しろはく)

shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ミュージアムショップ

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴
